

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2012-510814(P2012-510814A)

【公表日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2011-539625(P2011-539625)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	7/00	
A 6 1 K	45/00	
C 0 7 K	16/18	
C 1 2 P	21/08	
C 1 2 N	5/00	1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月30日(2012.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号37、129、22、107、118および120にそれぞれ示されるアミノ酸配列を含む、LCDR1、LCDR2、LCDR3、HCDR1、HCDR2およびHCDR3を含み、配列番号1に示されるアミノ酸配列からなるヒトフェロポーチン1に結合する、モノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項2】

(a) 配列番号37、174、22、175、176、および120のそれぞれ、

(b) 配列番号37、125、22、23、110、および19のそれぞれ、

(c) 配列番号37、177、22、23、112、および19のそれぞれ、または

(d) 配列番号37、122、22、23、110、および19のそれぞれ、

に示されるアミノ酸配列を含む、LCDR1、LCDR2、LCDR3、HCDR1、HCDR2およびHCDR3を含む、請求項1に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項3】

- (a) 配列番号136および配列番号134のそれぞれ、
- (b) 配列番号180および配列番号178のそれぞれ、または
- (c) 配列番号140および配列番号138のそれぞれ、

に示される軽鎖可変領域および重鎖可変領域を含む、請求項1または2に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項4】

- (a) 配列番号154および配列番号152のそれぞれ、
- (b) 配列番号181および配列番号179のそれぞれ、または
- (c) 配列番号158および配列番号156のそれぞれ、

に示される軽鎖および重鎖を含む、請求項1から3のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項5】

2つの軽鎖ポリペプチドおよび2つの重鎖ポリペプチドを含み、前記軽鎖ポリペプチドの各々は配列番号154に示されるアミノ酸配列を有し、前記重鎖ポリペプチドの各々は配列番号152に示されるアミノ酸配列を有する、請求項1から4のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項6】

2つの軽鎖ポリペプチドおよび2つの重鎖ポリペプチドを含み、前記軽鎖ポリペプチドの各々は配列番号158に示されるアミノ酸配列を有し、前記重鎖ポリペプチドの各々は配列番号156に示されるアミノ酸配列を有する、請求項1から4のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項7】

25にて表面プラズモン共鳴により測定される場合、約10nM未満のK_Dでヒトフェロポーチン1に結合する、請求項1から6のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項8】

被験体において、貧血、癌による貧血、または、慢性疾患による貧血を治療または予防するための医薬を調製するための、請求項1から7のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメントの使用。

【請求項9】

請求項1から7のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント、および薬学的に受容可能な担体、希釈剤、または賦形剤を含む、薬学的組成物。

【請求項10】

赤血球生成促進剤、あるいはヒトにおいて血清鉄濃度、網状赤血球数、赤血球数、ヘモグロビン、および/または、ヘマトクリットを増加させるために通常利用される他の治療剤をさらに含む、請求項9に記載の薬学的組成物。